

各委員からのご意見と県回答

各委員の皆様からのご意見ありがとうございます。皆様からいただきましたご意見を踏まえ、以下のとおり回答を作成いたしましたので、ご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

NO.	資料番号	ご意見	県回答
1	資料2-1	事故原因として認知・確認ミスが多いのは理解できますが、確認ミスは確認の多重化などで対応できるかも知れませんが、認知ミスは防ぎようがないように思います。認知ミスと確認ミスの割合はどうなっているのでしょうか。 スタートアップと定常運転が1対1で対応しているとするとスタートアップよりも定常運転時の事故の発生頻度が高いことになる。定常運転に分類されているものにスタートアップの影響が残っているものは含まれていないのでしょうか。	現状、認知ミスと確認ミスは分けておらず、正確な割合は不明です。ご指摘のとおり、認知ミスと確認ミスではその後の対策が異なるため、事故原因として分けることは好ましいと考えられます。 また、スタートアップと定常運転につきまして、それぞれ明確に区分して報告されており、定常運転に対するスタートアップの影響を確認するためには、改めて報告書を精査し、状況に応じて事業所確認等も必要となります。 すでに委託事業は進んでおり、現時点で全て確認しなおすことは現実的ではありませんが、可能な限り現在の資料から読み解き、最終の取りまとめに反映していきたいと考えております。 また、いただいたご意見は今後しっかりと意識して報告書の収受等に活かしたいと考えます。
2	資料3	情報受伝達訓練はFAX中心になっていますが、有線の電話回線だけでなく、無線の電話回線網を併用することも検討する時期になってきているのではないかと思います。	昨年度、無線訓練については検討しており、その際の検討結果については追加参考資料1をご参照ください。 結論といたしましては、無線訓練の追加は見送ることとなりましたが、機器所管課の実施する無線訓練に対して、当課職員の参加を検討しております。
3	資料3	地震発災での事業所被害の対応とのことですが、大規模地震の発災時において、本市は市街地中心の対応となる想定ですので、事業所発災の対応確認を目的とする訓練であれば、今後は、事業所単独事故等の想定のご検討をお願いいたします。	いただいたご意見を踏まえ、今後検討いたします。
4	-	資料1の取組状況調査の方針については意見ありませんが、昨年度第2回検討会(書面会議)において当方より提出した意見について、考慮・留意いただければありがたいです。 資料2-1、資料2-2にある調査は、有意義なものと思います。 また、資料3にある訓練も同じくたいへん有意義なものと思います。なお、訓練については、JOGMEC(旧石油公団)の石油備蓄基地担当部局の担当者が興味を持っているようです。見学可能であれば、日程等決定次第お知らせ願います。 コロナウイルス渦のなか、思うようにいかないこともあるかと思います。是非とも進めていただければと思います。	取組状況調査における調査の継続・終了の基準(案)を、次回第2回検討会にて提示できるよう進めてまいります。 JOGMEC(旧石油公団)の石油備蓄基地担当部局のご担当者が興味をお持ちとのこと、情報提供いただき誠にありがとうございます。訓練の日程が確定した段階で、早急に訓練の概要等の情報提供いたします。 ただし、現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県での催し物はだいぶ制約を受けております。状況によっては参加機関以外の見学はお断りさせていただく場合もございますので、ご承知おきくださいますようお願いいたします。